

地域課題のブレイクダウンカードゲーム

<用途>

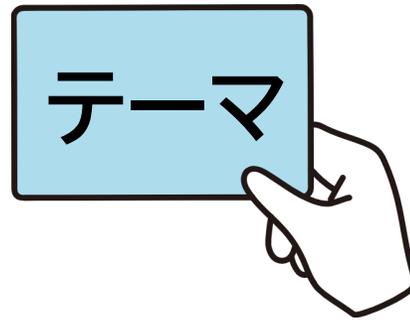
- ・ステークホルダーと地域の現状を深掘して共有する
- ・「課題」として見ているコト／モノが地域にとってどんな「課題」かを探る
- ・どこから誰と取り組めばいいか考えるきっかけになる

<注意点>

- ・「地域の資源&課題の見える化ワークショップ」を経てこのステップに入ることを想定しています
- ・上記のワークショップで出たキーワードをカードにしてください(次頁参照)

関東EPO流カードの作り方

1. エクセルでキーワードをリストにする
2. ワードの差し込み印刷機能でラベル作成



参考URL:

<https://www.chips-shop.com/inkpedia/4498/?msclkid=fa1562edb18611ec9ef391c3a1f2ad6e>

✳️ このワークのポイント

診察

症状の把握

診断

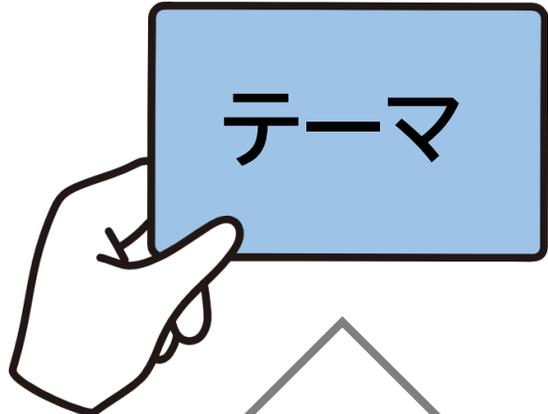
原因

テーマ

影響



どうしてそうなってしまったのか？
 なぜ？を繰り返す



表面に出てきている問題、現象など

具合悪い…



放置するとどうなるのか？
 それによって、どんな不具合があるのか？



グループワークの進め方 STEP1

1. テーマを絞る

1. カードを配ってください

2. 手持ちのカードから掘り下げたいテーマを1人1枚選んでください



グループワークの進め方 STEP2

2. 話し合う「テーマ」を決める

1. なぜそのカード(テーマ)を選んだのかメンバーと共有する

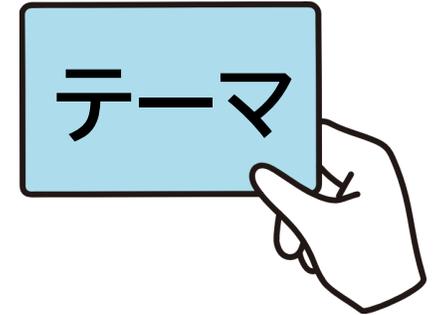
2. このグループで話し合う「テーマ」を一つ決める

▶ポイント:私の町にとって重要度/緊急度高いものはどれか?

3. 選んだテーマについて、何が地域にとって課題か、文章にする

「〇〇が、××で、□□なので、課題なんです」

「〇〇が、××で、□□なことを、◇◇にしたい」



グループワークの進め方 STEP3

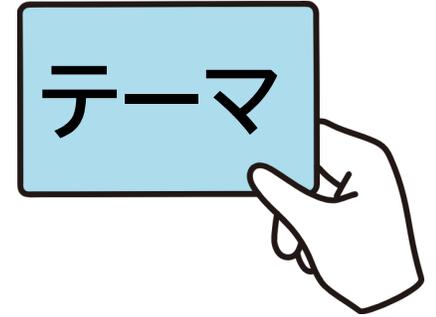
3. 「テーマ」を掘り下げる

1. 影響を考える: その「テーマ」を放置したらどうになってしまうか

- ▶ふせんに個人で書く
- ▶全体で共有

2. 原因を考える: なぜ、今そのような状態になっているのか

- ▶ふせんに個人で書く
- ▶全体で共有



グループワークの進め方 STEP4

4. 今何ができるか/何をすべきかを考える

1. 解決のためにできることを考え、それぞれふせんに書き出す

▶すでにやっていること、すぐにできること

▶難しいけれども必要だと思うこと

2. 一人ずつ共有する

3. 出たアイデアをもとに、ディスカッションする

5. 全体共有

6. 全体のまとめ

